

【 梶原 交流の森 】 パートナーズ協定

～ 5 回目の更新 ～

四国クリエイト協会では、平成 22 年 11 月、坂本龍馬が脱藩したみちとしても脚光を浴びている高知県高岡郡梶原町の町有林を対象に「梶原 交流の森」として森づくりすることについて、高知県、梶原町、および四国建設弘済会（現在の四国クリエイト協会）の間で締結いたしました。平成 28 年には梶原町森林組合を加えて四者間で締結、このたび令和 7 年 4 月 1 日から 3 年間「パートナーズ協定」を更新しました。「梶原 交流の森」の協定森林面積は、前回約 62 ヘクタールから、今回約 82 ヘクタールへと拡大しています。

協定森林をフィールドに、自然豊かな環境を未来に残すため、梶原町の皆様をはじめ当会職員もボランティアで樹齢 30 年以上のスギなどの間伐作業や除伐作業を行い、残した適正配置の樹木を太くかつ大きく育てて「森の力」を引き出します。作業などを通じて地域の皆様との交流を図り森林の再生と地域の活性化に少しでもお役に立てれば幸いに存じます。

今後とも高知県、梶原町、森林組合、川井地区等の皆様と力をあわせて、当会の CSR 活動（社会貢献）の一環として、「梶原 交流の森」をベースとし、間伐材の有効活用、地球温暖化防止策、および水源地対策など積極的に環境保全活動を実践して、SDGs の達成に向けて積極的に取り組んで参ります。



▲ 第 13 回「梶原交流の森」間伐体験 & 交流会 R5.10.29